



避難訓練 9月15日



Q,避難訓練は何のためにやるの？

A, 本当に地震や火事などの災害が発生してしまったときに
あなたの命を守り被害を最小限に抑えるためです。

いざという時に『どうしたらいいの?!』を
思い出しやすくなってパニックにならず冷静な
判断力と行動ができるようになるためです。

例えば

地震発生時はまず身を守る

火事発生時は低い姿勢で移動する

いつも使っているエレベーターが使えない...

通路が塞がれてしまっているなど...

工場内のどこを通過して安全な場所に避難すれば
いいかなどを実際に体を動かして訓練します。



岐阜市消防団の方に
消火器の使い方を教えてもらいました。
消火器の場所がちゃんと分かっているといざ
という時に役にたつとアドバイスが
ありました。
避難訓練は素早くできてとてもよかったと
言っていただきました。

Q,参加してみてどうでしたか？

災害が発生したら安全に避難できそうですか？

A, まあまあスムーズに
避難できました。
事前に○日に避難訓練だよと
知らされていたからかも。

A, 避難経路に階段を使うけど
外の非常階段は使ったことがないから降りたらどこに
出るのかなぁと思います。
告知済みだったから少し慣れあいになって
しまっているような感じがしました。
リーダーシップをとれる人がいるといいな。

A, みんなで声をかけあって急いで避難できました。
避難経路を守ってもたもたせずにできたのがよかった。
消火器の場所も再認識できたのがよかった。
地震の時はどこで安全を確保したらいいのかなぁ？
避難通路は他にもあるのか？知りたいなと気になります。

出荷ミーティングより



①配送からの提案をもとに、共通タオル
(バスタオル・フェイスタオル・バスマット) の置き場所の変更
などの行動をしました。
仕上りのバスタオル・フェイスタオルに対してバスマットの
仕上りが常に不足気味でした。
バランスを調整して出荷場所に置きました。
他の仕上がり商品の不足は
当日仕上げの基準も決めて実施しました。



出荷係の行動してくれた置き方で問題ありませんでした。
当日仕上げの基準も決まり、とても分かりやすい。
リストがあるのですぐに確認もできました。



8月の管理者会議で決められたレイアウトから、新たに出荷商品
場所を決めて余剰在庫も片付ける計画をたてました。

- ①決められたレイアウトを一部修正して9月15日に移動を実施
しました。
- ②余剰在庫を限界まで片付けてスペースをつくるために商品をピック
アップしました。
- ③9月の管理職者会議で決まったレイアウトでさらに変更を
行っています。

安全衛生委員会より

伝票



外注先の伝票の在庫の見える化の取り組みをしました。

- ①使用していない伝票→破棄
- ②ホテル便・病院の伝票の分別
- ③外注伝票の在庫を分かりやすくするために置き場所を
決めました。

さらに外注先の名前のシールを貼りました。
在庫がなくなってしまう前に担当者自ら
発注要請をするルールにしました。



永年勤続表彰 8月～10月



編集後記

涼くなりました。
紅葉が楽しみです！